



あかまつ

令和4年度

第36号

令和4年10月3日

《学校教育目標》 夢に向かって 本気で チャレンジ! 笑顔の花さく 南っ子

スポーツの秋「全校マラソン大会」 9月30日(金)



あかまつ 31号に「昼休みにグラウンドを走っている上学年の姿が…」という記事を載せていました。その姿は他の学年にも拡がり、マラソン大会に向かってがんばる子どもたちの姿にとっても感心していました。その目標は、自分のタイムだったり去年の順位だったりするわけですが、何より大切なのは、長距離を走ることはなかなか苦しいことなので、「もうやめようかな」という自分の弱い心に「克つ」ことだと思っています。

30日(金)は秋晴れの下、全校マラソン大会を実施することができました。平日にもかかわらず応援に来てくださった保護者の皆様、ありがとうございました。

ゴールに向かって懸命に走る子どもたちの姿は実に清々しく、さらには、参加者全員がしっかり完走できたこと、これをみんなで心から喜び合いたいと思います。

「長い距離を走ること」は得手不得手があります。でも、そのことに真正面からぶつかり、投げ出さず、挑戦する。そんなたくましい人になってほしいと思いますし、その意味で、一つ成長できた子どもたちです。

食欲の秋「全校なべっこ」 9月30日(金)

マラソンでがんばった後はお楽しみの「全校なべっこ」です。南っこグループごとに、6年生が中心になりながら、薪を使って煙にまみれながらも協力してつくるのがなべっこです。去年はなべっこに替わる活動「6年生の作った豚汁をおいしくいただく会」を行いました。やっぱり外で苦労しながらみんなでつくることや、奮闘する6年生や5年生の姿を下の学年が見ることにとても価値があることに改めて気付かされました。ずっと続けたい秋の行事です。

全校なべっこに向けて、前日の29日には6年生が4年生から受け取った「横沢曲がりねぎ」を家庭科室で刻みました。ねぎのよい香りとともに、目にしみる成分が…。でも、6年生たちは目を赤くしながらも、グループのために一生懸命がんばってくれていました。



完成したなべっこ家からもってきたおにぎり。おかず無しでも、外で食べるとそれがものすごいごちそうになり、みんな笑顔の昼食タイムとなりました。日差しが強く、予定よりも早めにエアコンの効いた教室に戻りましたが、その時間を使って、5時間目は充実の一日を振り返る時間となりました。

やっぱり「外で味わう鍋はサイコー!!」



収穫の秋「5年生稲刈り体験」

9月29日(木)

5月31日に田植え体験を行った日から、定期的に稲の成長を見守っていた5年生たち。いよいよ刈り取りの時です。

いざ、田んぼの中に入ってみると、道路から見るよりも大きく実った稲でびっしりなことに驚きました。でも、太田分校の先生や高校生の皆さんの手ほどきを受けながら、みんな一生懸命に稲を刈ることができました。初めは思うようにできなかつた人もいましたが、次第に手際がよくなり時間いっぱいがんばることができました。

終わりの会では、「中腰の作業なので腰が痛かったです」「稲をたくさん刈り取ることができて嬉しかったです」という感想が聞かれました。高校生と交流しながら田植え体験や稲刈り体験ができるのは、この太田南小だからこそです。太田分校の先生や高校生の皆さんには、この場をお借りして改めてお礼申し上げます。ありがとうございました。



学びの秋「6年生学級活動」

29日(木)に指導主事の先生にお出でいただき、6年生の学級活動授業研究会を行いました。卒業まで100日を切った6年生が、最高学年という学校のリーダーとして活動していくための見通しをもち、そのために必要なことを話し合いながら、自分に合っためあてを立てて実践を目指していくという学習です。自分を振り返り、なりたいリーダーになるために今がんばることを決めようとするせいび学年の子どもたち。授業の中では、昨年度の機関車委員会委員長の〇〇さんの激励メッセージがあり、「卒業の時に後悔しないように」という言葉に、心を揺さぶられた6年生が多かったようです。

そんな学習をした翌日のなべっこ会でした。グループの先になってがんばろうとする姿だったり、会が終わってから家庭科室で真っ黒になった鍋を洗うという見えないところでがんばっていたりする姿に成長を感じました。

